

市民公開講座／会場（現地）と Zoom 配信によるハイブリッド

皆で学ぼう！

参加無料

CLL / CML（慢性白血病）治療の新時代

— 共に学び、共に考え、そしてそれぞれが自律するために —

日時

2025 年 8 月 2 日（土）

13:30 ～ 16:00（開場 13:00）

会場

広島大学医学部 こうじん 広仁会館

2 階 大会議室（広島市南区霞 1 丁目）

● Zoom での参加も可能です

● 参加申し込み・地図は裏面をご覧ください

2001 年に承認された分子標的薬によって、不治の病と思われていた白血病治療は大きく転換しました。その後、およそ四半世紀の間に、分子標的薬の進歩と新しい治療法の改善で、治療の選択はさらに広がりました。

それは、慢性白血病の患者の長期生存を可能にし、薬を飲み続けるという条件のもとで、多くの患者の日常生活を支えています。しかし分子標的薬は非常に高額であり、多くの患者が経済毒性に苦しんでいることも考慮しなければなりません。

本セミナーでは、このような現状を踏まえて、慢性骨髄性白血病（CML）と慢性リンパ性白血病（CLL）について学ぶとともに、高額療養費制度の在り方と今後の医療の関係性を学びます。

司会

いずみの会 前代表

田村英人 さん

CLL 患者・家族の会 代表

齊藤治夫 さん

開会挨拶

広島大学病院 血液内科

一戸辰夫 教授

第 1 部 最新治療および新薬の動向を基本から

慢性骨髄性白血病における分子標的薬の動向と治療法の選択での基本と課題

広島大学病院 血液内科 一戸辰夫 教授

慢性リンパ性白血病における分子標的薬の動向と 治療法の選択での基本と課題

広島大学病院 血液内科 進藤岳郎 准教授

第 2 部 高額療養費制度の過去とこれから

東京大学医科学研究所 公共政策研究分野 特任研究員

慢性骨髄性白血病患者・家族の会 いずみの会 副代表 河田純一 さん

第 3 部 質問（会場と Zoom） 7/28 までの事前受付優先

第 4 部 グループディスカッション（患者・家族・参加者同士の交流会）

会場と Zoom（ブレイクアウトルーム）でそれぞれ実施

第 5 部 全体を総括

主催／広島大学病院血液内科

後援／慢性骨髄性白血病（CML）患者・家族の会 いずみの会
CLL（慢性リンパ性白血病）患者・家族の会

会場参加／Zoom の参加お申し込み・
会場アクセスは裏面をご覧ください

会場参加／ Zoom の参加お申し込み・事前のご質問はこちらから

<https://ws.formzu.net/dist/S531570309/>



会場へは当日参加もいただけますが、準備のため、事前のお申し込みにご協力をお願いします。

Zoom での参加お申し込みは、当日 12:30 で締め切らせていただきます。

ご入力いただいた個人情報は、今回の催しの実施のためにのみ使用します。

Zoom は、配信・接続トラブルの際は、ご容赦ください。

お問い合わせ

「市民公開講座 皆で学ぼう！ CLL / CML（慢性白血病）治療の新時代」運営事務局

慢性骨髄性白血病患者・家族の会 いずみの会

info@izumi-cml.jp TEL: 090-4159-8497（16 時～ 19 時および当日）

広島大学医学部「^{こうじん}広仁会館」会場アクセス

公共交通機関をご利用ください

広島駅より バス「まちのわループ 右回り（302、312、322）」で
大学病院前下車（10 分間隔運行、約 13 分、240 円）

「大学病院入口」で下車なさらず、「大学病院前」までご乗車ください。

